

政令番号354 フタル酸ジ-n-ブチル

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」(平成29年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道への 移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道								
2	青森県						1.9E+0	1.9	1.9
3	岩手県								
4	宮城県								
5	秋田県								
6	山形県								
7	福島県	1.2E+2	1.1E+1		131.1		1.6E+3	1,583.0	1,714.1
8	茨城県	1.1E+2	7.0E-1		114.5		3.9E+2	394.6	509.1
9	栃木県	1.9E+0	3.9E+1		40.9		4.1E+2	405.6	446.5
10	群馬県						4.7E+1	47.0	47.0
11	埼玉県	1.0E+1			10.3	3.0E+0	4.4E+2	440.5	453.8
12	千葉県	6.3E+1			63.2		6.9E+2	688.6	751.8
13	東京都						2.2E+3	2,213.0	2,213.0
14	神奈川県					4.2E+1	9.8E+3	9,769.0	9,811.2
15	新潟県	3.9E+0			3.9		3.4E+1	33.6	37.5
16	富山県		3.5E+0		3.5		4.0E+2	400.0	403.5
17	石川県	7.7E+0			7.7		3.8E+2	380.0	387.7
18	福井県						8.9E+2	890.0	890.0
19	山梨県								
20	長野県	2.7E+1			26.7		2.3E+3	2,270.0	2,296.7
21	岐阜県	7.8E+1	2.0E+0		80.0		5.4E+3	5,410.0	5,490.0
22	静岡県	1.3E+2			126.7		1.6E+3	1,604.0	1,730.7
23	愛知県	4.2E+1	1.4E+0		43.1		2.9E+3	2,892.0	2,935.1
24	三重県	6.9E+0			6.9		1.7E+3	1,660.1	1,667.0
25	滋賀県	1.1E+2			114.4		8.9E+2	886.0	1,000.4
26	京都府						6.0E+0	6.0	6.0
27	大阪府	1.5E+1			15.4		2.8E+3	2,779.6	2,795.0
28	兵庫県	6.8E+2			680.1		1.1E+3	1,094.4	1,774.5
29	奈良県	3.0E+0			3.0				3.0
30	和歌山県	1.3E+0	4.2E+1		43.3		6.5E+2	646.0	689.3
31	鳥取県						8.2E+3	8,200.0	8,200.0
32	島根県								
33	岡山県	1.8E+1			18.0		4.2E+3	4,238.0	4,256.0
34	広島県		8.0E-1		0.8		4.0E+1	40.4	41.2
35	山口県	4.0E+0			4.0				4.0
36	徳島県								
37	香川県								
38	愛媛県	2.8E+0			2.8				2.8
39	高知県								
40	福岡県	7.0E-1		5.4E+2	540.7		8.4E+2	842.1	1,382.8
41	佐賀県	5.5E+1			55.0		2.0E+3	2,001.9	2,056.9
42	長崎県								
43	熊本県						9.3E+1	93.0	93.0
44	大分県	9.0E+1			89.6		6.0E+3	5,980.0	6,069.6
45	宮崎県						2.7E+3	2,700.0	2,700.0
46	鹿児島県	1.0E+1			10.2		1.4E+3	1,440.0	1,450.2
47	沖縄県								
全 国		1.6E+3	1.0E+2	5.4E+2	2,235.8	4.5E+1	6.2E+4	62,030.3	64,311.3

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。